

ホームページを開設しました…… 1  
 総会を開催しました……… 2  
 研修会を開催しました……… 3  
 FAX連絡票を作成しました  
 Information …………… 4

**Point**

ホームページを開設  
 しました

# 神戸市介護 サービス協会だより

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 神戸市社会福祉協議会内  
 TEL 078 (271) 5326 FAX 078 (271) 5366  
 URL <http://www.kaigo-kobe.net> Email [kaigo@with-kobe.or.jp](mailto:kaigo@with-kobe.or.jp)

## ホームページを 開設しました

このたび、神戸市介護サービス協会ではホームページを開設しました。

このホームページは、会員事業者の方々に、介護保険に関連する情報の提供・共有することを目的としています。

介護保険制度については、日々新たな情報が発信されており、特に平成15年度の介護報酬改訂に向けた議論が熱心に展開されています。これらの情報をいち早く会員事業者にお伝えいたします。

また、協会で開催する研修会の案内だけでなく、各団体で開催される介護保険関連の講習会や催物など会員事業者役に役立つ情報や介護サービスの現場で役立つ様式類についても掲載していく予定としていますので、皆様のアクセスをお待ちしております。

当協会ホームページへのアクセスは  
 こちらまで

<http://www.kaigo-kobe.net>



**コンテンツ一覧**

- 協会の概要 協会の設立趣旨、目的等を掲載しています
- 介護保険関連情報 皆様に最新の情報をお届けするため随時更新します
- 研修会、催物案内 協会主催のものを含め、各種イベント情報を掲載しています
- 協作成様式ダウンロード 協会が作成した各種様式をダウンロードしていただけます
- 協会だより 現在までに発行された協会だよりをご覧いただけます
- 個別加入会員募集概要 個別加入会員の入会方法をご案内しています
- リンク 協会団体会員ホームページを含め、介護保険に関連するホームページをご案内しています

平成14年10月12日(土)に、兵庫県中央労働センターにおいて、平成14年度総会を開催いたしました。  
 開会にあたり吉岡理事長は、介護保険制度施行から2年半が経過し、サービス利用状況や、サービスを利用されている方々の評価から見てもおおむね順調に推移してきているが、一方ではさまざまな課題・問題点も浮き彫りになってきていると介護保険の現状を述べ、その上で、昨年9月13日に、神戸市の介護保険を前進させるために協会を設立して以来、各種研修会をはじめ、情報共有のあり方の検討、介護保険の課題解決に向けた取り組みを進めており、今後とも、協会の活動を通して介護サービスを利用する誰もが満足でき、介護保険を中心とするこの業界が市民により一層開かれたものになるよう努めていきたいとあいさつしました。

続いて、神戸市保健福祉局の中村局長は、協会設立から1年が経過し、今後も介護保険制度をよりよいものとするために、各分野にまたがる課題の検討や事業者間の連携を深め、専門性の向上を図っていただきたいと協会に対する期待を述べられ、神戸市としても、協会にできる限りの支援を行い、介護保険制度をよりよいものに、また、利用者にとってもより使いやすい制度になるよう努めていきたいとあいさつされました。

続いて、事務局から、役員紹介、平成13年度事業報告・決算、平成14年度事業計画・予算の報告を行いました。  
 記念講演では、兵庫県立総合リハビリテーションセンターの顧問・名誉院長である澤村誠志氏から、「高齢者・障害者が住み慣れた地域で暮らすためには - ノーマライゼーションを目指す地域リハビリテーション - 」と題して、高齢者・障害者が住み慣れた地域で暮らすために考えなければならないことについてわかりやすく講演をいただきました。

閉会のあいさつで本庄副理事長は、保健・医療・福祉に関する団体が横断的に連携し、介護保険に関する問題や課題について取り組むことは大変価値のあることであり、今後協会事業をより活発なものとするためには、各会員の協力が必要不可欠であると述べ、平成14年度総会の幕を閉じました。

記念講演 「高齢者・障害者が住み慣れた地域で暮らすためには  
 - ノーマライゼーションを目指す地域リハビリテーション - 」

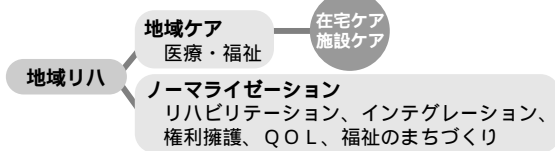
講師： 兵庫県立総合リハビリテーションセンター 顧問・名誉院長 澤村 誠志氏  
 要約は以下のとおりです(文責：事務局)

地域リハビリテーションシステム

リハビリテーションとは  
 全人間的復権 = 人間であることの権利、尊厳が何らかの理由で否定され、人間社会からはじきだされたものが復権すること

リハビリテーションの目的  
 QOL(人生の質) 社会的・文化的・経済的な面を含めた全体の質の向上

生まれ、生きてよかったと思う人生に  
 地域リハビリテーションとは  
 障害のある人々や高齢者およびその家族が住み慣れたところで、そこに住む人々とともに、一生安全に、いきいきとした生活が送れるよう、医療や保健、福祉および生活に関わるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行うすべての活動



地域リハビリテーションシステム  
 リハビリテーション医療における急性期から、回復期を経て、維持期に移行する出来るだけ短期で、効率的なりハビリテーション医療の提供システム

- 兵庫県での歩み
- 昭和48年 兵庫県リハビリテーション協議会発足 (障害者対応)
  - 昭和62年 兵庫県リハビリテーションシステムの構築、2次圏域にリハビリ中核病院、全県域での総合リハセンターの整備
  - 平成12年 兵庫県リハビリ推進協議会設置 (介護保険対応)

ノーマライゼーション  
 ノーマライゼーション...すべての人が当然持っている通常の生活を送る権利をできる限り保障する

↓

統合教育 脱施設化運動  
 ハートビル法 交通バリアフリー法

インクルージョン(inclusion)思考...障害を持つ人たちを、一般社会から外されている存在としてとらえるのではなく、生まれたときから地域社会で暮らしている生活者として認識する

- 福祉のまちづくり  
 テクニカルエイドシステムの構築を
- ・国、都道府県、2次圏域および市町村の役割を明確化
  - ・住宅改修、福祉用具を一体化
- 今後の福祉のまちづくりに向けて
- ・ユニバーサルデザインを基本に
  - ・努力目標 法的規制へ
  - ・中長期的な数値目標の設定
  - ・介護ニーズの減少、街の活性化など、経済的側面の利点を強調

地域リハビリテーションの立場からの政策提言

- 安心して住み慣れた地域に老後を託せる国づくり -
- E U 先進国並みの社会保障枠の確保(特に福祉・医療の分野)
- 地域住民の立場に立つ徹底した行政改革による縦割り行政による弊害除去と規制緩和
- 中学校区ごとに24時間総合ケアステーションを  
 2次圏域ごとにテクノエイドセンターを  
 ユニバーサルデザインによる住宅と居住環境を基本に  
 Young oldを中心とする住民参加による政策提言

今は幸い元気で暮らしている。しかし、いつ思ってもいない時に、事故に遭ったり、病気に罹ったり、手足が動かなくなったり、言葉が喋ることが出来なくなったりするか、誰も明日のことは分からない。

障害のある人々と共に、暖かい思いやりのある社会を、みんなであつくりあげたい。

- Society for All -

# 研修会 を開催 しました

平成14年9月21日(土)に、兵庫県中央労働センターにおいて、神戸市シルバーサービス事業者連絡会との共催により研修会を開催いたしました。今回の研修会は、在宅サービスの中から「訪問入浴サービス」と「福祉用具」を取り上げ、デモンストレーションや具体的な使用方法の説明を通して、サービスをより具体的に理解していただく目的で開催しました。

## 訪問入浴サービスとは - デモンストレーションを通して -

講師：神戸市シルバーサービス事業者連絡会  
訪問入浴分科会



佐伯理事の開会あいさつに続き、介護保険制度による訪問入浴サービスの実施状況、訪問入浴サービスの効果などの説明がされた後、訪問入浴サービスの実際として、一般家庭における入浴サービスの実施手順や従事する職員の動き、声かけなどの様子を、実際に使用する浴槽等の機器を使用してデモンストレーションを行いました。

## 福祉用具の基礎知識 - 在宅で使用する用具を中心に -

講師：(財)神戸在宅ケア研究所 杉原夏子氏  
老人健康センター 作業療法士

介護保険制度で貸与対象や購入対象となる電動ベッド、車いす、歩行支援用具をはじめ、排泄関連用品、入浴関連用具等の福祉用具を中心に、関連する介護保険対象外の福祉用具も含め、実際に在宅介護で使用する福祉用具を手にしなが、具体的な使用方法や注意点などについて説明をいただきました。



# FAX連絡票 を作成しました

ケアマネジャーが利用者の担当となり、主治医との連絡をスムーズに行うための1つのツール(手段)として活用いただくため、当協会の第1号様式として「FAX連絡票」を作成しました。

この様式の特徴としては、神戸市医師会の推奨を受けており、様式の意図を周知いただいています。また、協会ホームページ(1ページをご覧ください。)の作成様式ダウンロードのコーナーから、Word形式、一太郎形式、PDF形式でダウンロードできますので、コンピュータでの直接入力も可能となっています。

ぜひともご活用ください。



平成14年

7月17日	第3回在宅サービス部会情報小委員会
8月5日	第3回在宅サービス部会
8日	第3回居宅介護支援サービス部会
	第3回施設サービス部会
9月4日	第1回施設サービス部会小委員会
5日	第3回運営委員会
12日	こうべケアマネジャーのつどい
21日	第2回研修会（参加者155名）
10月10日	第4回居宅介護支援サービス部会
	第4回施設サービス部会
12日	平成14年度総会（参加者105名）
17日	ケアマネジャーの知っておきたい医学知識研修会1日目
21日	第4回在宅サービス部会
11月7日	第4回運営委員会
14日	ケアマネジャーの知っておきたい医学知識研修会2日目

7月から11月までの動き

## 今後の予定（期日確定分のみ）

平成14年

11月20日	第4回在宅サービス部会情報小委員会
21日	サービス提供責任者（コーディネーター）研修会第1日目
12月9日	第5回在宅サービス部会
12日	第5回居宅介護支援サービス部会
	第5回施設サービス部会
19日	サービス提供責任者（コーディネーター）研修会第2日目
21日	第3回研修会

## 研修会のご案内

日 時 平成14年12月21日（土） 午後2時～4時30分  
 会 場 兵庫県中央労働センター2階 大ホール  
 神戸市中央区下山手通6-3-28（兵庫県庁西へ5分）

内 容 「神経疾患と鑑別」

講師：村山医院 院長 村山知行氏

「痴呆の鑑別診断と治療」

講師：神戸市立西市民病院痴呆診断センター 副医長 大山朗宏氏

「介護保険の最新情報」

講師：神戸市保健福祉局高齢福祉部介護保険課調整指導係 係長 上田智也氏

定 員 160名（先着順）

参加費 無料

お申込み 別途、各会員事業者へ送付している申込書をご使用ください。

お問合せ 神戸市介護サービス協会事務局（電話078-271-5326）



テ ィ ー ブ レ イ ク

神戸ホより

冬はインフルエンザのシーズンです。

インフルエンザは普通の風邪と違い、感染力も症状も強い  
 ため体力のない高齢者にとっては恐ろしい感染症です。

介護サービスに従事している皆さんも、感染源にならないよう  
 栄養と休養を十分に取る 人ごみを避ける 適度な温度・湿度を保つ  
 手洗い・うがいの励行などに気をつけて元気にこの冬を乗り切ってください。

（も）



### 個別加入のご案内

協会では、左記の団体加入会  
 員（団体一括加入）の7団体に  
 加入されていない法人・事業所  
 等で、神戸市内で活動を行う介  
 護サービス事業者を運営する法  
 人・事業者や介護サービス関連  
 事業を行う団体を対象に、個別  
 加入の受付を行っています。

詳しくは、協会事務局までお  
 問い合わせ、又は協会ホーム  
 ページをご覧ください。

団体加入会員（団体一括加入）  
 神戸市老人福祉施設連盟・兵  
 庫県老人保健施設協会神戸支  
 部・社兵庫県私立病院協会神  
 戸支部・神戸市シルバースー  
 ビス事業者連絡会・社神戸市  
 医師会・社神戸市歯科医師  
 会・神戸市薬剤師会  
 右記の7団体に所属する会員

編

集

後

記

早いもので、協会が設立されてから1年以上が経過  
 しました。設立当初は、委員会・部会の立ち上げ、検  
 討課題の整理、今後の事業検討など課題が山積みでし  
 ましたが、最近では事業の実施も活発化してきたのでは  
 ないかと考えています。

このたびは会員事業者への情報共有の一環として、今  
 年度の総会に合わせホームページを立ち上げました。  
 制度施行から3年に満たない介護保険制度は、これか  
 らもさまざまな改正や進化を遂げていくと思われま  
 す。日々発信される新たな情報をいち早くキャッチし、  
 皆さまにお伝えしていきたいと思えます。皆さまから  
 のご意見、ご感想をお待ちしています。（芳）